

取組と目標に対する自己評価シート（フェイスシート）

タイトル

生活習慣病予防の推進

現状と課題

要介護認定者の有病状況をみると、脳血管疾患、虚血性心疾患、腎疾患等の血管障害が大半を占めています。

認知症や血管障害の発症リスクを高める糖尿病をはじめとした生活習慣病の発症予防、重症化予防を図るため、特定健康診査、後期高齢者へのお達者健診を実施しています。特定健康診査の受診率は、道内・管内でも上位にあり、町民自らの健康管理と要介護認定につながる血管疾患等の重症化予防の効果がみられていると考えられます。

今後も町民一人ひとりが自らの心身の状態に気づき、生活習慣の改善に取り組めるよう、引き続き健診（検診）受診者数増加を図るとともに、医療専門職による健診・医療・介護データの分析結果に基づき、関係機関と事業の企画調整を行い、必要な医療や保健事業、介護予防サービスなどに結びつけます。

第8期における具体的な取組

- ① 要介護認定率の把握
- ② 特定健診受診の把握
- ③ 特定保健指導実施率の把握
- ④ お達者健診受診率の把握
- ⑤ 平均自立期間の延伸

目標（事業内容、指標等）

① 要介護認定率	令和3年度 19.58%	令和4年度 19.97%	令和5年度 20.60%
② 特定健診受診率	令和3年度 70.0%	令和4年度 70.0%	令和5年度 70.0%
③ 特定保健指導実施率	令和3年度 80.0%	令和4年度 80.0%	令和5年度 80.0%
④ お達者健診受診率	令和3年度 30.0%以上	令和4年度 30.0%以上	令和5年度 30.0%以上
⑤ 平均自立期間（男）	令和3年度 80.8歳	令和4年度 80.9歳	令和5年度 81.1歳
平均自立期間（女）	令和3年度 84.4歳	令和4年度 84.5歳	令和5年度 84.7歳

目標の評価方法

- 時点
 - 中間見直しあり
 - 実績評価のみ
- 評価の方法
 - ・①については介護保険事業報告（3月末時点）で把握
 - ・②から⑤については年度末実績で把握

取組と目標に対する自己評価シート（フェイスシート）

タイトル

自立支援・介護予防・重度化防止の推進

現状と課題

自立支援や介護予防・重度化防止へ向け具体的な目標の設定を行い、制度や事業の普及啓発など、地域の実態や状況に応じた取組を推進します。

また、総合事業対象者、要支援・介護者に対し適切なサービスを提供できる体制を構築し、多様な介護予防サービスを展開し、介護予防・重症化予防を図ります。

民生児童委員や医療機関と連携し、介護予防サービスや自主活動グループ活動につながるよう支援を行い、社会福祉協議会との連携により、介護予防・生活支援サービス事業を展開します。

第8期における具体的な取組

- ① 地域リハビリテーション活動支援事業の推進
- ② リハビリ体操指導士の養成
- ③ 介護ボランティアの推進
- ④ 介護予防普及啓発事業（認知症予防教室・体力向上運動教室）の実施
- ⑤ 訪問・通所リハビリテーション利用者の把握

目標（事業内容、指標等）

- | | | | | | | |
|--------------------------|-------|------|-------|------|-------|------|
| ① 地域リハビリテーション活動支援事業（延人数） | 令和3年度 | 100人 | 令和4年度 | 110人 | 令和5年度 | 120人 |
| ② リハビリ体操指導士の養成人数 | 令和3年度 | 20人 | 令和4年度 | 20人 | 令和5年度 | 20人 |
| ③ 介護ボランティア登録者数（延人数） | 令和3年度 | 10人 | 令和4年度 | 15人 | 令和5年度 | 20人 |
| ④ 認知症予防教室参加者数 | 令和3年度 | 15人 | 令和4年度 | 15人 | 令和5年度 | 15人 |
| 体力向上運動教室参加者数 | 令和3年度 | 30人 | 令和4年度 | 30人 | 令和5年度 | 30人 |
| ⑤ 訪問リハビリテーション利用者数 | 令和3年度 | 20人 | 令和4年度 | 21人 | 令和5年度 | 22人 |
| 通所リハビリテーション利用者数 | 令和3年度 | 15人 | 令和4年度 | 15人 | 令和5年度 | 16人 |

目標の評価方法

- 時点
 - 中間見直しあり
 - 実績評価のみ
- 評価の方法
 - ・各事業実施後、随時、月単位等で実績人数を把握
 - ・⑤については給付実績で把握

市町村名

中富良野町

取組と目標に対する自己評価シート（フェイスシート）

タイトル

介護給付適正化の推進

現状と課題

年々増加する介護給付費の抑制や、より適切なサービスの導入のため、国保連合会の研修会等で、点検の視点を学習し、介護給付等の適正化事業（ケアプラン点検、住宅改修等の点検、医療情報との突合、縦覧点検）に取り組めます。

また、住宅改修費等の点検に向け、リハビリテーション専門職との関与を行います。

第8期における具体的な取組

- ① 住宅改修の点検の実施
- ② 医療情報との突合の実施
- ③ 縦覧点検の実施

目標（事業内容、指標等）

① 住宅改修の点検件数	令和3年度	3件	令和4年度	3件	令和5年度	3件
② 医療情報との突合件数	令和3年度	100%	令和4年度	100%	令和5年度	100%
③ 縦覧点検件数	令和3年度	100%	令和4年度	100%	令和5年度	100%

目標の評価方法

- 時点
 - 中間見直しあり
 - 実績評価のみ
- 評価の方法
 - ・ ①については事前申請及び申請時に専門職を含めた内容確認及び事後確認を実施
 - ・ ②③については国保連合会等の情報を活用し点検を実施

取組と目標に対する自己評価シート（フェイスシート）

タイトル

高齢者の在宅支援サービスの充実

現状と課題

住み慣れた自宅や地域において快適で豊かな暮らしが続けられるよう、日常生活の充実を支援し、個々の能力・状況に応じた生活が送れる福祉サービスの充実を図ります。

年々複雑化する高齢者を取り巻く環境に対応し、住み慣れた地域で安心して生活を送ることができるよう、介護予防情報や施設・住まい、高齢者虐待関係などの総合的な相談に対応するため、地域包括支援センターで必要に応じて自宅訪問などを行い、在宅・介護保険サービスの利用など、適切な相談、支援を行います。

また、在宅福祉サービスの充実のため、高齢者の生活支援事業、生きがい生活支援事業、在宅介護に対する支援、その他在宅サービスについて実施していきます。

第8期における具体的な取組

- ① 地域包括支援センター総合相談の実施
- ② 配食サービスの推進

目標（事業内容、指標等）

- | | | | | | | |
|--------------------|-------|------|-------|------|-------|------|
| ① 地域包括支援センター総合相談件数 | 令和3年度 | 600件 | 令和4年度 | 620件 | 令和5年度 | 640件 |
| ② 配食サービス実利用者数 | 令和3年度 | 60人 | 令和4年度 | 65人 | 令和5年度 | 70人 |

目標の評価方法

● 時点

■ 中間見直しあり

□ 実績評価のみ

● 評価の方法

- ・①については毎月確認を実施
- ・②については随時確認を実施

取組と目標に対する自己評価シート（フェイスシート）

タイトル

地域包括ケアシステムの充実

現状と課題

地域包括ケア体制の整備に関しては、地域包括支援センターを拠点として、行政、サービス事業者、医療施設等の関係機関のみならず、老人クラブの活動や地域における見守り・支え合いの取り組み、ボランティア、NPO等の福祉活動と連携し、地域全体で高齢者を支える地域包括ケアの仕組みづくりを進めます。

また、「介護予防・日常生活支援総合事業」他、「認知症総合支援事業」、「在宅医療・介護連携推進事業」、「生活支援体制整備事業」等の「地域支援事業」を円滑に実施し、地域包括ケアシステムを充実します。

第8期における具体的な取組

- ① 保健福祉総合推進委員会の開催
- ② 地域ケア会議（医療・介護者間の情報交換の場）の開催
- ③ 地域ケア推進会議（個別ケースの検討）の開催
- ④ 認知症地域支援推進員配置数の把握
- ⑤ オレンジコーディネーター配置数の把握
- ⑥ 認知症講演会の開催
- ⑦ 認知症サポート医登録数の把握
- ⑧ 認知症サポーター養成講座の開催
- ⑨ 生活支援コーディネーター報告会議の開催
- ⑩ 生活支援コーディネーターの配置の把握
- ⑪ 協議体の開催
- ⑫ 富良野圏域他職種連携協議会への参加

目標（事業内容、指標等）

① 保健福祉総合推進委員会開催回数	令和3年度	2回	令和4年度	2回	令和5年度	4回
② 地域ケア会議開催回数	令和3年度	12回	令和4年度	12回	令和5年度	12回
③ 地域ケア推進会議開催回数	令和3年度	4回	令和4年度	4回	令和5年度	4回
④ 認知症地域支援推進員配置数	令和3年度	2人	令和4年度	2人	令和5年度	2人
⑤ オレンジコーディネーター配置数	令和3年度	1人	令和4年度	1人	令和5年度	1人
⑥ 認知症講演会開催回数	令和3年度	1回	令和4年度	1回	令和5年度	1回
⑦ 認知症サポート医登録数	令和3年度	1人	令和4年度	1人	令和5年度	1人
⑧ 認知症サポーター養成講座						
開催回数	令和3年度	3回	令和4年度	3回	令和5年度	3回
参加者実人数	令和3年度	50人	令和4年度	50人	令和5年度	50人
認知症サポーター延人数	令和3年度	600人	令和4年度	650人	令和5年度	700人
⑨ 生活支援コーディネーター報告会議開催回数	令和3年度	3回	令和4年度	3回	令和5年度	3回
⑩ 生活支援コーディネーターの配置人数	令和3年度	2人	令和4年度	2人	令和5年度	2人
⑪ 協議体						
会議開催回数	令和3年度	3回	令和4年度	3回	令和5年度	3回
設置数	令和3年度	1組織	令和4年度	1組織	令和5年度	1組織
⑫ 富良野圏域他職種連携協議会参加回数	令和3年度	3回	令和4年度	3回	令和5年度	3回

目標の評価方法

● 時点

■ 中間見直しあり

□ 実績評価のみ

● 評価の方法

- ・ 開催回数及び人数については随時確認を実施